

素敵な音楽との出会いのために・・・

ピアノとスライドでつづる動物たちの詩

仲道郁代の

光のこどもたち

“光のこどもたち”は、“星のどうぶつたち”の作曲家、田中カレンさんが書かれた曲集です。この曲集は、昨今の森林の伐採、海洋汚染、オゾン層破壊に伴う温暖化などで、絶滅の危機に瀕しているたくさんの野生動物たちをテーマにしています。

今回はそれらテーマから、生命の尊さ、大切さ、地球の素晴らしさ、他者と自己の関係などを、未来あるこどもたちに、音楽とお話と絵（スライド）を通して、少しでも感じとってもらえたらと思っています。

また“星のどうぶつたち”同様、未就学児以上のお子様から入場可能としますので、ご家族皆様でご覧頂けましたら光栄です。

仲道郁代



<公演詳細>

- 公演は2部構成となります。

前半：「光のこどもたち」40分

休憩（15分あるいは20分）

後半：「ミニリサイタル」30分

- 未就学児可（この公演の対象者は、3歳児～大人までです）

【スライド上映に必要な設備】

- ①東京から輸送が必要な機材（ジャパン・アーツ手配）

DVDポータブルプレイヤー

プロジェクター（映像を投影する機械）

※LCDデータプロジェクター（SONY）

200インチ投影の場合：約6.0～6.9mスクリーンから離す必要あり

300インチ投影の場合：約9.0～10.4mスクリーンから離す必要あり

- ②公演を行われる主催者様にご手配頂く機材

スクリーン（画像を映し出すもの）

※反響板が白く平らであるものでしたら、そこに投影することは可能

ピンマイク・・・1セット（前半：光のこどもたち使用）

ワイヤレスマイク・・・1本（後半：リサイタル使用）

DVD、プロジェクターを載せる机・・・1～2台

譜面台（折りたたみ式）・・・1本（前半使用）

光のこどもたち＊リハーサル風景



<公演料>

70万円（一行3名、源泉税込み）

◎公演料に含まれるもの：

出演料、スライド投影費（DVD&プロジェクター※注意1）

※注意1：左記プロジェクターで対応できない場合は要相談となります

◎公演料に含まれないもの

消費税、交通費、宿泊費、指定調律師費用、著作権使用料

【光のこどもたちプロジェクト】

作曲：田中カレン

作・演出：内藤裕敬（南河内万歳一座）

絵：長谷川義史（絵本作家）

映像デザイン：飯作直哉

おはなし&ピアノ：仲道郁代

お問い合わせ先

Japan Arts 担当：肥後裕介、寺沢光子、高木聡

Tel:03-3499-8090/Fax:03-3499-8092